

平成24年度提案

提案件名	12-006 有料ソフトの購入と共同利用による事務効率の向上	提案者	個人	区分	アイデア
------	--------------------------------	-----	----	----	------

現状及び問題点	内容	効果
<p>現在、会議等の議事録の作成については、音声再生ソフトで聞きながら作成をしており、かなりの時間を要している。</p>	<p>議事録を作成する音声変換ソフト（15,000円程度）を購入し、これをどこかの共有PCにインストールする。 必要が生じた部署が共有フォルダに音声データを入れ、担当者が変換ソフトにて変換し、変換したデータを共有フォルダ内に保存する。 また、他のソフトについても同様に使用を共有することで、各部署の事務効率が向上する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 議事録作成時間の短縮（音声変換ソフト アミボイス等） 20分の議事録作成時間 2時間が30分程度に 設計業務時間の短縮（測量データ自動作図ソフト） 縦断図等作成時間 4時間の作業が、1時間程度に その他・・・ 文章編集時間の短縮（文章編集ソフト 一太郎等） 各種ファイル変換等の時間短縮（PDF変換ソフト 画像変換等）



関係課意見
<p>【総務課行政改革係】 おもしろい提案だと思います。</p> <p>音声変換ソフトをネットで検索すると代表的なソフトとして「アミボイス」「ドラゴンスピーチ」などがヒットしますが、購入金額は1万円から3万円前後のようです。 使用法は会議内容をいったん録音し、会議後、専用のマイクをパソコンにつなぎ、録音した会議内容をヘッドホンで聞きながら、マイクに向かって復唱すると、文字に変換される、というものです。 提案書にもあるとおり、議事録の作成には多大の労力と時間を要します。ソフトを使用することにより、時間が短縮されれば、人件費の削減及び事務効率の向上につながります。また、価格も高額ではありませんので、導入については検討に値すると思います。 ただ、ネックはソフトの精度、レベルがどの程度のものか、ということです。文字に変換されたものの、全く読み取れない文字の羅列であれば、使用した意味がありません。また、本当に時間短縮になるのか、という問題もあります。実際に使用した自治体又は個人の意見を聴くことができれば一番いいと思います。</p> <p>※購入が決定した場合、どの部署が購入するか。</p>



職員提案審査委員会	点数	20 / 35	
採用	どちらでもない		否採用
<p>9人 / 13人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●当たり前前に実行すべきことと考える。 ●私も以前、農業委員会の担当が議事録を作成している時に提案したことがあるが、いろいろな方言とか雑談的な声が入った時にどのようなことになるか、ために試みてはどうかと思う。うまくいけば小さな会議でも使用可能になれば事務の軽減になると思う。 ●議事録の作成は、かなりの時間を要しており、各部署の共通の悩みである。この点について、改善が見込めることから、経費も小額であり、やってみる価値は高いと思う。 ●著作権取扱上での懸念があるが、検討に値すると思う。効率性の期待できるソフトは使用頻度の高い部署で試験的に導入し、カイゼン報告等でその効果が見える形で提示されれば、多くの賛同を得やすく、本制度の有効活用と今後同ケース時のモデルになると考える。 ●ソフトの精度やレベル等についてはどの程度のものか、よく確認する必要がある。 ●変換ソフトがどれだけの精度かわからないが、時間が短縮され事務効率向上するのであればよいと思う。 ●担当課の検討のとおりソフトの精度の問題などはあるが、事務効率を考えるとソフトの導入を検討していくべきだと思う。 ●提案されているソフト以外でも、活用できるソフトは数多くあると思う。高性能ノートPCを用意し、それにソフトを入れておいて、施設予約で貸出しを行えば、活用性も高いと思われる。 ●ソフトの有用性を検討するために、IT関係に強い職員がいる部署に人材を集めて（例：情報政策係等）に購入検討していただくのがよいと考える。 ●岡山弁で話したのも変換できるのか？やはり、精度の確認は必要だが、利用できれば事務の能率向上になると思う。 	<p>3人 / 13人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●事務事業評価の観点から、削減効果があるなら必要とする部署が予算を措置して購入すべき（性質上は備品だが、ソフトは5万円まで消耗品費）。次の段階として各課間で情報共有ができればよいと思う。有料ソフトである点から、ライセンス管理面での注意が必要。利用者が複数課にまたがるのであれば、施設予約で管理できる研修パソコンが現実的かと思う。 ●利活用を考える各所属が関係各課と調整する内容とも思えるが、業務効率上がるならばよいアイデアだ。ソフト活用を各分野で推進することによる効果を個々に検討する必要があると思う。 	<p>1人 / 13人中</p> <ul style="list-style-type: none"> ●複数課にまたがるような業務に使用するソフト等は、情報化推進室において現在もある程度対応してもらえるのではないかと。 	



庁議	採否	採用
<p>企画課でソフトを購入し、試行のこと。 導入の可否は、試行の後、決定のこと。</p>		

受賞
-